



オランダ国際球根協会ニュースレター 2009年12月号 VOL.009

早いもので、今年最後の「球根ニュースレター」となります。みなさんにとって、今年はどんな年だったでしょうか。IBCでは、今年、主にお花屋さん・小売店さんを対象としたさまざまなプロモーション活動に力をいれてきました。7月のお台場では、JFTD主催の「フラワーリーム2009」に協賛し「ミズ・リリー」を選定発表しました。また、10月から11月にはいくつもの展示会にブースを出展し球根の魅力をアピールしました。この他にも、ホームページの刷新やプレス関係への広報などさまざまな活動をしてきました。IBC「オリジナル球根ボックス」のプレゼントもありましたね。現在発売中の「ガーデン&ガーデン」誌冬号(エフジー武蔵)には、ジャクリーンスタイルの庭が特集されています。また、冬号では球根花を使った花育などを特集している「BISES」(ベネッセ)年明けに発売される早春号で、オランダの球根花の楽しみ方が紹介される予定です。「フローリスト」2月号(誠文堂新光社)でもオランダの球根花によるデザイン・トレンドが特集される予定です。来年に向けても、「球根サミット」!や、オランダの有名なガーデンデザイナーを招いてのガーデンセミナーの開催などが決定し、すでに動き出しています。このニュースレターでも随時お伝えしていきます。お楽しみに!

CONTENTS

オランダ大使館の庭で春咲き球根の植え付けがおこなわれました
ガーデンセミナーの日程・会場など詳細が決まりました
「Bulbs in Pot」・・・花芽つき球根で一足早い春を!
「球根サミット」! 来年(2010年)1月に大田市場で開催
ホルティフェア2009年 レポート(2)
IBC ホームページから Discover the world of flower bulbs!



CONTENTS

オランダ大使館の庭で春咲き球根の植え付けがおこなわれました



12月3日(木) 東京都港区にあるオランダ大使館のお庭で1万球の球根の植え付けが行われました。当日は、朝からあいにくの雨。濡れながらも楽しい作業となりました。というのも、今回は、来年2月に来日講演が予定されている ジャクリーン ファン デル クルート さんのナチュラルなミックススタイルで行う試みがあったからです。

色や開花期に合わせたジャクリーンスタイルの植栽計画に沿って集められた球根。このさまざまな形をした球根たちを無造作に混ぜて植えこんでいきます。さて、どんな花壇になるのでしょうか。これからときどきこの庭のようすをここでも紹介していきたいと思っています。乞うご期待!

ガーデンセミナーの日程・会場など詳細が決まりました



IFEX でお知らせした来年 2 月に開催予定の「ガーデニングセミナー」についてのご案内です。IBC では、キューケンホフ公園やフロリアードのデザインも手がけるオランダの人気ガーデンデザイナー、ジャクリーン ファン デル クルト女史を迎えて、プロフェッショナルのためのガーデンセミナーを開催します。日程・会場・参加費などが決まりました。東京と大阪の 2 会場で行います。ぜひ、ご参加ください(要申込)。

タイトル：21 世紀の公園とガーデニング

講師：ジャクリーン ファン デル クルト (ガーデンデザイナー)

フランス ローゼン (オランダ国際球根協会本部 テクニカルマネージャー)

日程：2 月 15 日(月) 16 日(火) オランダ大使館 東京都港区芝公園(日比谷線神谷町駅から徒歩 5 分)
2 月 18 日(木) ヒルトン大阪 大阪市北区梅田(JR、私鉄、地下鉄各駅から徒歩)

時間：午前 10 時から午後 5 時(予定)

参加費用：¥8,000 (ガーデニングバインダー、昼食付)

セミナーでは、ヨーロッパ 4 ヶ国語と日本語で作成された IBC オリジナルのガーデニングバインダー(日本語版)を当日のテキストとして使用いたします。

ガーデニングバインダーには、今回来日するジャクリーンさんと、ディック ベイヤー、二人の人気ガーデンデザイナーが球根花を使ってデザインしたガーデンの美しいカラー写真とその解説が、デザインのタイプ別、色別に、またデザインだけでなく技術的な解説も掲載されています。付属の 2 枚の DVD にはデザイナーのインタビューと著作権フリーの写真(ガーデンデザイン)も収録されていますので、セミナー後の皆様の活動にお役立ていただきたいと思います。

*** 参加ご希望の皆様は、オランダ国際球根協会へファックスまたはメールにてお申し込みください。***
1 月に詳細な日程表などを送らせていただきます。皆様のご参加をお待ち申しています！

「Bulbs in Pot」・・・花芽付き球根で一足早い春を！

IBC では、10 月末の「JFI トレードフェア 2009」(東京・大田市場) 11 月の「IFEX (GARDEX)」と同じく 11 月にお台場で行われた「フラワーフェスティバル (FF)」などにブース出展しました。IFEX では、駐日オランダ王国特命全権大使 フィリップ ドゥ ヘーア 氏もブースに立ち寄り熱心にご覧頂きました。(写真は、順に JFI、IFEX 4 枚、FF) それぞれの展示会では対象となるお客様に合わせてテーマを持った展示になるようにしています。コンセプトに沿って、IBC の持っている豊富なイメージ写真(皆様にもご利用いただけます)を展示。そればかりでなく、実際に器と合わせた切花のアレンジメントや寄せ植え(プランツ・アレンジメント)を展示しています。

今日のニュースレターでは、これらの展示会でご紹介してきた「Bulbs in Pot」・・・「花芽つき球根」の楽しみ方について取り上げます。



お台場のフラワーフェスティバルの様子

<http://www.fujitv-flower.net/special/flowerfestival2009/houkoku.html>

IBCのコーディネーター、レン オークメイド が2008年に出した「プランツインスタイル」(誠文堂新光社)という本の中では、さまざまな鉢物(プランツ)を切花のように自由にアレンジする楽しさを伝えています。花鉢を、まるで「メイクアップするのを楽しみましょう」というコンセプトでした。キャンペーンのテーマ「Bulbs in Pot」では、1球植えの「花芽付き球根」があれば、簡単に春の花のアレンジメントを楽しめることをおすすめしています。

室内で香りの良い春の球根花を楽しんでもいいし、ベランダやコンテナ植え、庭でも楽しむことができるでしょう。球根そのもののドライセールズを中心に扱う郊外の量販店だけでなく、都市で生活する人にも歩いていける距離にある花屋さんがこうしたプランツアレンジを扱うことで花の楽しみを広げるきっかけになりそうです。

IBCでは、下記のような室内用とベランダ・屋外用の2つのキャンペーン用パンフレットをご用意しました。

店頭でのプロモーション用にご希望の方は、ぜひIBCまでご連絡ください。



1、2、3 手軽に楽しめるのが魅力

「バルブス・イン・ポット」キャンペーン用パンフレット2種



展示会ではパンフレットに書かれている内容に沿って実物を見ていただいています。このような球根の花によるプランツアレンジメントには素材が必要です。今回は「花芽付き球根」。左の写真にあるものはオランダで普通に見かけるヒアシンスの1球植え花芽付き球根です。ポットの色とこれから咲いてくる花の色が合わせてあり、一目瞭然です。ちょっとした工夫ですが合理的でわかりやすいですね。左の写真に見えるのは、穴の開いた鉢に植え込んだアウトドア・ベランダ用のプランツアレンジと、白い四角いかごにシートを敷いて寄せ植えにしたインドア用の作例です。JFI や IFEX の展示ブースで説明すると多くのお花屋さんがたいへん興味を持ってくださいました。

* IBC のホームページでは、すてきな画像とともにさらに詳しい情報を載せています。ぜひご覧ください。

<http://www.prod.bulbsonline.org/ibc/jp/professional/collection.jsf/Inspiration/1-2-3-it-s-spring-1>

<http://www.prod.bulbsonline.org/ibc/jp/professional/collection.jsf/Inspiration/1-2-3-it-s-spring-1/editorial>

<http://www.kyukon.info/bulbs%20in%20pot%20indoor.jpg>

<http://www.kyukon.info/bulbs%20in%20pot%20outdoor.jpg>



「球根サミット」！ 来年(2010年)1月に大田市場で開催



オランダ国際球根協会(IBC)では、現在、早春のキャンペーンとして、オランダでは広く親しまれている「花芽付き球根」を使ったアレンジメントのプロモーションを行っています。球根を1ポットずつビニルポットに植え付けた姿は「芽出し球根」と呼ばれる商品に似ていますが、「花芽付き」のほうは、一定期間、冷蔵処理を行い花芽がでてきたところで出荷されているものです。まずは、お花屋さんや小売のみなさんに、この「花芽付き球根」に注目していただいて、使い方を知っていただきたいというのがキャンペーンのねらいです。

キャンペーンの一環として、2010年1月11日(月)から1月16日(土)の間、大田市場にてデモンストレーション、アレンジメントの展示、また球根にかかわる方々の参加によるディスカッション(意見交換会)などを行うことになりました。名づけて、「球根サミット」。生産者の皆様から買参人、花店の皆様まで広くご参加いただき充実した意見交換ができればと願っています。

「球根サミット」のイベント・スケジュール詳細



日時 2010年1月11日(月)～1月16日(土)までの約一週間、午前中。

場所 東京都中央卸売市場大田市場花き部 (東京都大田区東海2-2-1)

主催 オランダ国際球根協会(IBC)

協力 株式会社フラワーオークションジャパン(FAJ)、大田市場花き部仲卸協同組合青年部

協賛 株式会社東樹園、有限会社横川花園、アン株式会社、有限会社HANAMI



C H I、有限会社皿井植物園

日程 アレンジメント展示 1月11日(月)午前～1月16日(土)午前 セ
リ場2階通路

デモンストレーション(大田市場花き部中卸協同組合青年部主催)

1月11日(月)午前7時から9時 場所:1階 仲卸ストリート中央

デモンストレーション(オランダ国際球根協会主催)

1月13日(水)1時から 場所:F A J新館A B

ディスカッション(球根に関する意見交換会)・・・参加者による討論会

1月13日(水)デモ終了後～ 場所:F A J新館A B

* デモンストレーションは両日とも「花芽付き球根」を使ったアレンジメントの
作り方をお見せします。

デモンストレーター:レン オークメイド、かねとういさお 氏(予定)

* ディスカッション参加ご希望のかたは申し込みをお願いします。お名前、
会社名、連絡先をご記入の上、オランダ国際球根協会までファックス
(03-3749-7853)またはメール(ibc@aurorajp.com)でお申し込みください。

ホルティフェア 2009年 レポート(2)



2009年10月13日～16日に、アムステルダムの子園国際見本市会場で行われた園芸見本市ホルティフェアレポ
ートの後編です(第7号を参照)。

ホルティフェアの展示には、個別の会社の出展ブース以外に、様々なテーマのパビリオンもあります。Good & Green
というパビリオンでは、花卉園芸セクターにおける環境保全にフォーカス。この特別パビリオンでは卸業者/消費者
向けに様々なコンセプトが発表されていました。

球根関係テーマでは、今年初めてという「環境保全型」球根栽培の会社が出展していたのが目を引きました。この会
社では、日本でも浸透しつつある MPS の A 認証を受けていることをアピールしています。球根のドライセールスで
は新コンセプトということです。



もちろん、球根各社も独自ブースを展開。商談で賑わっていました。

以下は、日本でもおなじみのユリの球根会社。



こちらは、ある球根会社のすてきなディスプレイです。見せ方がすばらしくわくわくしますね。こんなディスプレイのあるお店があったら面白いですね。（画像はIBC本部スタッフ撮影・提供）



IBC ホームページから Discover the world of flower bulbs !

IBC のホームページには皆様の仕事に役立つ情報がいっぱい載っています。ぜひご活用ください。

* クリスマスデコレーション

<http://www.prod.bulbsonline.org/ibc/jp/publiek/inspiration.jsf/Inspiration/be-inspired/cut-flowers-as-a-present/Christmas.html>

* ポット植え球根の限りない可能性

<http://www.prod.bulbsonline.org/ibc/jp/publiek/inspiration.jsf/Inspiration/be-inspired/putted-bulb-inspiration/Potential-for-bulbs-in-pots.html>

* 球根花のヒント

<http://www.prod.bulbsonline.org/ibc/jp/publiek/collection.jsf/Inspiration/be-inspired/cut-flower-tips>

* トレンド

<http://www.prod.bulbsonline.org/ibc/jp/publiek/collection.jsf/Inspiration/trends>



ニュースを作りながらなんだかワクワクしてきました！2010年は、「球根サミット」から始まります。サッカーワールドカップ南アフリカ大会での日本 vs オランダ戦も楽しみです。また来年もよろしくお願いいたします。

オランダ国際球根協会ニュースレター第009号 発行：オランダ国際球根協会

H P : <http://www.kyukon.org/> メールアドレス : ibc@aurorajp.com